「αパレット」ご使用上の注意

安全上のご注意

プラスチックパレットをご使用になる場合、作業時において下記の注意事項を無視し、誤った取扱いをすると、死亡又は障害を負う等の人身事故につながる可能性が想定されますので、必ず安全に正しくご使用下さい。

また、あなたや他の人への危害や、貴社の財産への損害を未然に防止するため、決められた使用条件及び特性の範囲内でプラスチックパレットをご使用下さい。

1. 本来の用途以外の使用の禁止

「αパレット」は、荷役・輸送・保管用物流資材として設計されています。本来の用途以外の目的でご使用になると思わぬ事故につながる恐れがあり危険です。本来の用途以外では絶対にご使用にならないで下さい。

2. 後加工による仕様の変更の禁止

「αパレット」は、切削や穴開け等の加工により著しい強度低下を招く恐れがあります。後加工による仕様変更はおやめください。尚、ご使用の際、後加工の必要が生じた場合は　必ず事前に弊社にご相談下さい。

3. 指定重量以外の積載禁止

「αパレット」は表示仕様を越える荷重で使用した場合、荷崩れやパレット破損を招く恐れがあります。ご使用の際はカタログ値を事前に確認の上、表示仕様の範囲内でご使用ください。

尚、カタログ表示の耐荷重強度試験はパレットの積載面全体均一に積戴物が積付けられた状態を想定したJIS-Z0606(プラスチック製平パレット)に基づく試験方法で行っております。集中荷重を与えますと、使用範囲内の荷重でも局部破損する恐れがありますのでご注意下さい。

4. 損傷品の使用禁止

「αパレット」は長期間使用できるように設計されていますが、取扱上の不備により、ひび割れや著しい変形等破損したものは危険ですのでご使用なさらないで下さい。

5. 火気・高温の注意

「αパレット」は可燃性の樹脂で作られています。溶接の火花や直火に当てますと着火し、火災の恐れがありますので、絶対に直火には当てないで下さい。また、たき火やストーブ等のそばに長時間置きますと変形しますので厳重にご注意下さい。

6. フォークリフト作業上の注意

フォークリフトトラック作業時に「ツメ」は、左右均等かつ平行に差し込み、パレット及び積荷の端部がバックレストに接するまで差し込んでご使用下さい。多段積みでの作業は非常に危険ですので絶対にしないで下さい。

7. 自動倉庫・ラック使用について

「αパレット」を自動倉庫や二点支持ラックで使用する場合、最大積載質量、荷姿、支持スパン、環境温度、積付け状態等によって使用の可否が異なりますので、必ず事前に弊社にご相談下さい。

8. 取扱上の注意

「αパレット」は積載面及びフォークリフトのツメとの接触面に滑り止めグロメットがつけてあり、安全を図っていますが、水に濡れたり、油が付着すると滑り止めの性能が低下し、フォーク作業の急停止、急カーブの際に荷滑りや積荷の転倒が発生する恐れがあり危険ですのでご注意ください。また濡れた手でパレットを持ち運びすると、滑り落とす危険がありますのでご注意下さい。

9. 保管方法

空パレットを保管するときは、あまり高く積みますと地震、強風等の外的要因にて倒壊する恐れがありますのでご注意下さい。また、強風時の場合は風に飛ばされないような措置をして下さい。

12.　使用場所

「αパレット」は、凹凸や傾斜面での使用は避け、なるべく平坦な場所でご使用下さい。また、砂利道、バラスを敷いた所や倉庫内の段差のある場所など安定の悪い所での使用をお避け下さい。荷崩れの原因となります。

13.　使用環境

「αパレット」は極度の高温状態では変形、低温状態では衝撃強度の低下による破損の恐れがあります。高温時又は低温時における使用を希望される場合は、必ず事前に弊社にご相談下さい。

14.　静電気の注意

「αパレット」は、乾燥時に静電気を帯び、接触時に軽い電気ショックを受けることがありますのでご注意下さい。

お願い事項

①「αパレット」は、直射日光に長時間暴露すると、パレットの物性が低下しますので、出来るだけ直射日光を避けて保管して下さい。

②「αパレット」は、強酸薬品・界面活性剤・有機溶剤・油等の付着により、衝撃強度の低下や曲げ剛性の低下が起こることがありますので、ご使用される場合にこれらの薬品が付着しないようにご注意下さい。

③「αパレット」を放り投げたり、パレットの上に人が飛び降りたり、積荷等を落としたりしないで下さい。